

全国大会発表奨励賞

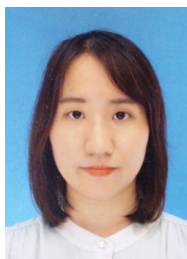
第53回全国大会[名古屋]’22 奨励賞受賞者挨拶

Greeting from the Winners of Encouraging Prize

色弁別の知覚学習がカテゴリカル色知覚を変化させる

堀内 涼葉

(東京工業大学大学院)



この度は日本色彩学会全国大会発表奨励賞にご選出いただき、大変光栄に存じます。今回発表させていただきました「色弁別の知覚学習がカテゴリカル色知覚を変化させる」の研究にあたり、日頃より永井岳大先生にご指導、ご助言をいただきました。ご指導いただいた先生方、選考委員の皆様、この場をお借りしてお礼申し上げます。

本研究では、色弁別に対し知覚学習を行うことで、色知覚特性がどのように変化するかを明らかにすることを目的としています。先行研究により色知覚に知覚学習が生じることは示されていますが、色知覚における知覚学習の研究は乏しく、他の色課題の感度にどのような影響を与えるかはほとんどわかっていません。本研究では、ある色での色弁別の知覚学習が、様々

な色相の色弁別感度や、色差知覚、カテゴリカル色知覚に与える影響に注目し、実験を行いました。その結果、学習していない色の色弁別に訓練効果が波及すること、ならびにカテゴリカル色知覚が変化することが示唆されました。また、カテゴリカル色知覚の変化は色の見えの変化がその一因であることも示唆されました。しかしながら、本研究では色差知覚の変化は確認されず、学習色から遠く離れた色相のカテゴリカル色知覚の変化、学習効果の持続時間など、未解明な点も多く残されています。これらは今後の研究で検討を続ける予定です。

今回の発表では、多くの先生方に大変貴重なご意見やご助言をいただきました。大会参加を通じて、多くの方々の発表に刺激を受けると同時に、自身の知識不足を痛感いたしました。今回の受賞を励みに、今後より一層精進して研究に取り組んで参りたいと思っておりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。